別紙１

「３Ｄ金属積層実用化支援事業」

【申込書】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **項目** | **回答** |
| 1 | 会社名 | 　 |
| 2 | 事業所所在地住所（初期コンサルテーションを行なう場所） | 　 |
| 3 | 事業所代表者　 | 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 4 | 申込担当者 | 部署　 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 電話 |  |
| e-mail |  |
| 5 | 主な事業内容 | 　 |
| 6 | 資本金 | 　円 |
| 7 | 売上高（直近３年間） | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
| 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 8 | 従業員数 | 名　（令和3年5月現在） |
| 9 | 解決したい問題点 | 　 |
| 10 | （９）を解決するためにAMを適用しようとしている対象部品とその材質（金属） | 　 |
| 11 | （９）を解決するためにAMが有効と考える理由 | 　 |
| 12 | AMによる問題解決が可能で、その費用に対する効果が大きいと考えられる場合、試作を行なって費用対効果を検証するつもりはありますか。１～１０でお答えください。 |  |
| 13 | ３D CADによる設計はできますか | １．はい　　　　　　　２．いいえ |
| 14 | 金属３Dプリンターの利用経験はありますか | １．はい　　　　　　　２．いいえ |
| 15 | （１４）で「はい」とお答えした場合、その時に製造した目的、製品、材質。複数ある場合は、主要な経験製品。（こちらは金属での利用経験についての質問です） | 　 |
| 16 | 群馬積層造形プラットフォームをとおして、これまでにPOCや試作を行なったことはありますか | １．はい　　　　　　　２．いいえ |
| 17 | その他、AMに対する期待を自由にお書きください |  |

※　必要に応じて、枠を広げたり写真や画像等を入れて記載をしていただいて構いません。